

# 向学館通信

2005・10・27

大学のAO入試の時期です。

この形式の入試は次第に増えています。多くは小論文だけで入れます。勉強の好きでない人には向いているかもしれません。

11月1日は調整休講日、お休みにさせていただきます。

## 私立中学・高校の説明会に参加して(その2)

京都のある私立高校の話です。この高校は、京都でトップクラスの進学校で、毎年、東大や京大に多数の生徒を送っています。この高校での塾対象の説明会で、なぜ優秀な生徒を育てられるのかという疑問に答えて、次のような説明がありました。

「成績に関係することとしては、生活態度の問題がいちばん大きい。世のため、人のためになることが、生きることの意義であるといった考え方をもつことで、自分をしっかりと支えられる。生活態度をながく維持できるためには、精神面の教育が欠かせない。そして、家庭でもこうした努力が払われなければならない。

また、勉強でわからないところがあるといっても、わからないところを「補習する」といった対策はやっていない。そうしたことを行っても、わからない人をなくすことができない。補習に頼ることが起こるかもしれない。対策としては、生活態度を改めて学習にどれくらい時間を使うか、どういう勉強をするか、何のために学ぶか、といった話し合いをすることにしている。それで生活を変えてもらおうと結果がついてくる。」

これは、この高校の先生の言われたことを私なりにかなり「意識」してまとめていますが、要は、生活のありようが決め手だということです。そして、その生活を維持できる思想的な力が必要だということです。

やはりそうだったか、と、とても感銘を受けましたので、報告しておきます。

## 国語教材「論理エンジン」の説明会

先月お知らせしました、国語の「論理エンジン」の学習については、成績のよい人も、そうでない人も、それぞれに効果があらわれ、すべての科目により結果をもたらすという評価が与えられています。

したがって、学年や成績の程度を問わず、ほとんどすべての生徒たちに論理的な頭を磨いてもらう武器となると思いますので、全員がこの教材で学習されることを強くおすすめします。

「論理エンジン」の説明会を次の要領で行います。ぜひ、ご参加ください。

日 時 平成17年11月5日(土)、 6日(日)

午前10時30分～12時

(場 所 向学館)

(5日、6日とも同じ時間帯)

なお、この日に参加できない方は、別に説明の日を設定しますのでご連絡ください。

## 作文指導について

日本語の学習の中で、漢字や読解よりも、文を作る方が何倍も難しいものです。言葉をたくさん知っていることが最低限必要ですが、それ以外にいろんな能力を使います。

だから、文を作ることが出来るようになると、読解などは「かんたんだ」と感じられるようになります。ところが、この作文指導が、学校でもほとんどされていないのが実態です。また、ほとんどの塾でも、作文の勉強はしていません。これは、教育現場でも、自分で文章を書いた(本を出版するなどの)経験者が少ないからだと思います。

さて、当塾ではこの数年間に、作文指導もだいぶ経験を積みました。何十人かの生徒に「作文・小論文指導」を行ってきました。いま、この経験をまとめながら、全国の作文指導をやっている先生方のそれぞれのやり方を勉強しています。

全国で行われている作文指導といっても、本として出版されているものからしか分かりませんが、それらを読み比べますと、いろんな方法があることが分かってきました。そして、これらの先進的な経験も参考にさせていただき、カリキュラムを豊富にしようと考えているところです。また、この続きを報告します。